

100歳おめでとうございます



山本 イセ子さん（調川・松山田）

大正9年9月10日生まれ

調川町生まれ。手先が器用で、洋裁や手まりを作ったり、塗り絵や手紙を書いたりして過ごしています。



小川 キミエさん（御厨・前田）

大正9年8月15日生まれ

御厨町生まれ。岐阜県で定年退職まで過ごし、松浦市に戻ってきました。毛糸の編み物をするのが一番の楽しみです。

わたしたちの郷土

～文化財は地域の宝～

鷹島海底遺跡調査開始 40周年記念シリーズ⑧

「鷹島海底遺跡の基礎的研究が実施される」

文部省科学研究費補助金「鷹島海底における元寇関係遺跡の調査・研究・保存方法に関する基礎的研究」（研究代表者 西谷 正 九州大学文学部教授）が平成元年から3カ年にわたって行われました。

この研究は、従来の調査・研究の成果を踏まえ、海底遺跡の調査・研究方法の確立および、遺跡の保存・活用方法など、水中考古学の実践的研究を目的として実施されました。

平成元年度の調査では、サイド・スキャン・ソナーと呼ばれる音波探査機器を用い、海底地形の調査が行われています。音波探査の結果をもとに、地域を選定し潜水調査が行われ、詳細な観察と映像記録も行われました。

平成2年度は、サブボトム・プロファイラーと言われる音波探査機器による、海底の堆積物の調査が行われました。この調査と併せて、旧鷹島町による地質（ボーリング）調査も行われ、海底の土層のサンプリングが行われました。

このほか、これまでに収集されている海底出土遺物の保存状況の観察や分類整理・実測も行なわれました。次回、シリーズ⑨へ続く



▲平成2年度調査の様子
（鷹島町原免 浦下浦にて）

問合せ先 文化財課文化財係 ☎内線 356

市税の電子申告・電子納税

問 税務課市民税係

☎内線114

事業者にかかる市税については、地方税ポータルシステムeLTAX（エルタックス）を利用してインターネット経由で電子申告・電子納税ができます。

【eLTAX（エルタックス）で利用できる手続き】

○給与支払報告書の提出

○法人市民税申告書の提出

※資本金が1億円を超えるなどの大規模法人は、令和2年4月1日以後に開始した事業年度以降、電子申告が義務付けられています。

○固定資産税（償却資産）申告書の提出

○法人設立・設置届、異動届特別徴収に関する手続き

○個人住民税（特別徴収分・退職所得分）の納付

○法人市民税の納付

詳しくは、eLTAX（エルタックス）ホームページ（<https://www.eltax.ta.go.jp/>）をご覧ください。

10月1日は土地の日 10月は土地月間です

問 政策企画課企画統計係

☎内線315

○大規模な土地取引には届出が必要です

一定面積以上の土地について売買や交換、賃借などの取引をした場合、国土利用計画法により、土地の権利取得者（売買の場合であれば買主）は、契約締結日を含めて2週間以内に土地の利用目的などについて土地の所在する市町へ届出が必要です。

届出をしなかった場合や虚偽の届出を行った場合は、罰則が適用される場合がありますのでご注意ください。

届出の必要な土地取引面積

・市街化区域

2,000㎡以上

・市街化区域以外の都市計画区域

5,000㎡以上
・都市計画区域以外の区域
10,000㎡以上
※松浦市に市街化区域の該当地域はありません



国際交流活動inまつら

イングリッシュデーキャンプ

English Day Camp を開催しました

松浦市国際親善協会主催（松浦市教育委員会共催）の English Day Camp が8月18日、きらきら21で開催されました。「英語を身近に感じよう」をテーマに市内小学5・6年生9人が参加し、料理や発音練習、グループ学習、発表会を通して日常的な基礎英語を学びました。今回は、キャンプのリーダーを務めた3人のALTの先生と、発音練習の講師を務めた松延義和^{まつのぶよしかず}氏の感想を紹介します。

◎とても楽しいキャンプでした。皆さん、英語の勉強頑張ってくださいね。そしてジャマイカについて知りたいことがあったら、いつでも私に聞いてください。

（ナディヤ・フォース）

◎参加者の皆さん、Good job! キャンプで英語を使った交流ができて楽しかったです。お互いにこれからも頑張りましょう。

（マーク・ハンスタイン）

◎参加者の皆さんはとても上手に英語を使えていました。皆さん、よく頑張りましたね。また会いましょう！

（ダニエル・サンドストロム）

◎発音練習では、R、L、THやVの音のつくりかたの図を見ながら練習しました。参加者の皆さんはとてもきれいな発音をしていました。発音は聞いて、そして何度もまねすることが大切ですが、文字を見て本物の音が出せるようになれば英語がもっと身近に感じられます。今後の勉強に役立ててほしいものです。（松延義和）



▲グループ学習の様子